

年間教授計画 2025年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
患者看護論	クラス: 2 年 G 組 学科: 医療事務科 コース: 全	山藤	患者看護論	2時間/週	60時間

授業概要	コミュニケーションの役割と機能について理解し基本的なコミュニケーション技術について理解する
最終到達目標	基本的なコミュニケーション技術やチームで関係形成するためのコミュニケーションを学ぶ

月	週	単元	内容および授業方法								
前期 （４月～ ９月）	1	オリエンテーション コミュニケーション技術	・対患者、同僚、専門職、地域社会との信頼関係を確率するためのコミュニケーション（講義） ・相手の心理、立場、価値観の理解（講義） ・コミュニケーションの基礎、行動の理解（講義） ・傾聴する態度（講義、演習、ワーク） ・コミュニケーションの種類（講義） ・ミスコミュニケーション（講義、適宜演習、ワーク） ・敬語の使い方（講義、演習） ・対話している相手の感情の動きを推測する（講義）								
	2										
	3										
	4										
	5										
	6										
	7	課題学習	・コミュニケーションのスキルアップ、協調性の重要性（講義） ・自分の話し方と聞き方の癖について検討できる（演習、ワーク） レポート提出								
	8										
	9										
	10										
	11										
	12	健康障害とこころ	・事例から考える患者の心理（講義、演習、ワーク）								
	13										
	14										
	15										
後期 （１０月～ ２月）	1	高齢者の特徴	・高齢者の特徴を理解する（講義） ・身体的、精神的、社会的な特徴（講義） ・介護保険（講義） ・地域サービス（講義）								
	2										
	3										
	4										
	5	高齢者の対応と疾患	・高齢者の接し方（講義） ・認知症と認知症患者野の接し方（講義） ・高齢者の独居者と孤独死（講義）								
	6										
	7										
	8										
	9	課題学習	・テーマに沿って情報収集し自分の考えをレポートする								
	10										
	11										
	12										
	13	災害医療	・災害の定義（講義） ・災害の対応（講義） ・被災者のこころのケア（講義）								
	14										
	15										
成績 評価 方法	項目 ※1		授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	そ の 他 （ ）			
	割合	前期			100%						
		後期			100%						
備考 ※2											

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験／小テスト:単元ごとのテスト等／課題内容:課題提出および課題の出来具合
 その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たったの留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。